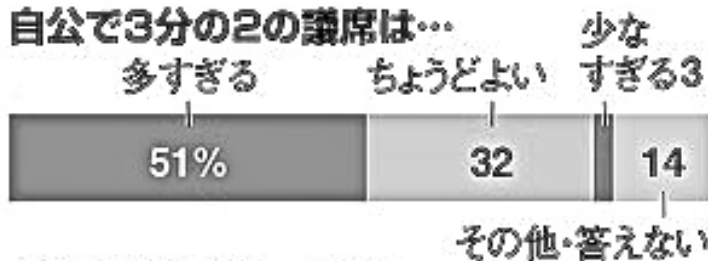
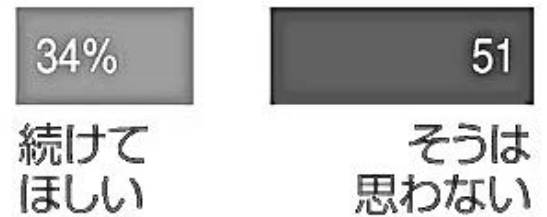


さあ！

# 市民の共同が力を発揮する時



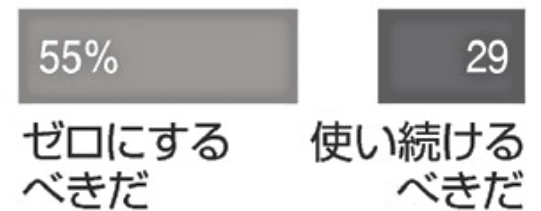
安倍さんに今後も首相を続けてほしいと思うか



憲法9条を改正し、自衛隊を明記することに



今後、原子力発電を…



消費税を予定通り、再来年10月に引き上げることに



その他・答えないは省略

(グラフは朝日新聞の世論調査より)

選挙の結果にかかわらず、

原発なくせが国民多数の声  
 戦争いやだが国民多数の声  
 増税いやだが国民多数の声  
 政治の私物化許さないが国民多数の声

原発からの撤退が世界の声  
 核兵器禁止が世界の声  
 平和を守れが世界の声  
 脱税許さぬが世界の声  
 1%より99%のための政治が世界の声

市民の共同が

国連で核兵器禁止条約を成立させた  
 ノーベル平和賞に輝いた  
 立憲野党の統一候補を当選させた  
 もり・かけ疑惑で首相を追いつめた  
 自然エネルギーの共同発電所を増やしている

市民の共同が政治を変え、未来を作る力になる  
市民の共同の力を今こそ発揮しよう

市民の共同が力を発揮する時

# 原発より自然エネルギーを

## 電力契約変更の申込み件数 500 万件を超える

10 月 10 日電力広域的運営推進機関 (OCCTO/東京都江東区) 公表 (2017 年 9 月時点)

2016 年 4 月の電力自由化から 1 年半で、電力の購入先を新電力へ変更した契約件数は 512 万 3,400 件となり、500 万件を突破。2017 年 8 月末時点と比べ約 28 万 9,700 件増。直近の 4 カ月をみると、毎月約 29 万件が新しい電力会社と契約している。エリア別にみると、首都圏が全体の 51.0%で、関西圏が 21.3%。両エリアで全体の 7 割以上を占める。

## 契約情報などの問い合わせ件数 1 カ月約 450 万件

小売電気事業者が、契約情報と電気使用量情報の照会を行った合計値 (設備照会) は累計で 4,691 万 5,300 件。8 月末時点と比べると 451 万 5,100 件増。1 カ月単位の増加でみると、8 月末より約 100 万件多い。

## 電力自由化でも電気の質は大丈夫 2016 年度周波数・電圧・停電実績

11 月 1 日電力広域的運営推進機関 (OCCTO) は周波数・電圧・停電についての 2016 年度の実績を「電気の質」として取りまとめ、その評価を公表。

供給支障件数と 1 家あたり年間停電回数・時間がおおよそ過去 5 カ年の平均値並みの水準であり、供給支障件数は過去 5 カ年のうち最少であった。

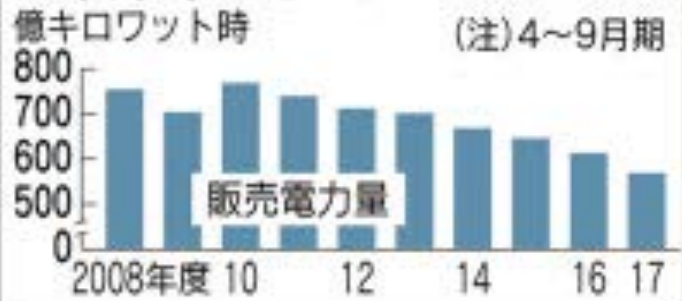
(二つの記事と折れ線グラフは環境ビジネスより)

## 関電、値下げ後も顧客流出 4～9 月販売量 7%減

関電が 10 月 27 日発表した 2017 年 4～9 月の販売電力量は 569 億 kwh と前年同期比 7%減った。高浜原子力発電所 3、4 号機 (福井県) の再稼働を受けて 8 月に値下げしたが、大阪ガスなど新電力への顧客流出が止まらない。ピークだった 10 年 (768 億キロワット時) から 7 年連続で減少し、その間 26%減った。17 年 3 月期に初めて中部電力に抜かれて業界 3 位に転落した。

上の記事と下の棒グラフは日本経済新聞より

## 販売電力量は 28 年ぶりの 低水準となった



(全国、2012～2016年度)事故発生箇所別供給支障件数